

7 その他全般的事項

<人間健康学部>

(1) 設置計画変更事項等

<総合子ども学科>

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>8-2. 選抜方法及び募集人員</p> <p>(1) 一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、3月入学試験 (29)</p> <p>大学入試センター試験利用入学試験では、大学入試センター試験における試験結果を利用して志願者の資質・能力を判定することとし、本学個別の学力試験は行わない。(30)</p>	<p>(1) 多様な受験生の志願を得るためにセンタープラス入学試験を左記入学試験に加えて新設する。</p> <p>出願資格は、一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、3月入学試験と同様に別紙のとおりとする。</p> <p>一般入学試験とセンター試験における各試験の高得点2教科2科目の合計点で合否判定を行う。試験科目は、別紙参照。</p> <p>受験機会を増やすために文系学部統一入学試験の受験回数を1回から2回へ増やす。</p> <p>一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、センタープラス入学試験、3月入学試験における募集定員は32名とする。(29)</p> <p>大学入試センター試験の得点を利用する入試制度（センタープラス入学試験、大学入試センター試験利用入学試験）において、英語の資格・検定試験の得点等を大学入試センター試験の「英語（リスニングを含む）」のみなし得点に換算し、合否判定を受けることができる制度を導入する。(30)</p>

<スポーツ医科学科>

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>8-2. 選抜方法及び募集人員</p> <p>(1) 一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、3月入学試験 (29)</p> <p>大学入試センター試験利用入学試験では、大学入試センター試験における試験結果を利用して志願者の資質・能力を判定することとし、本学個別の学力試験は行わない。(30)</p>	<p>(1) 多様な受験生の志願を得るためにセンタープラス入学試験を左記入学試験に加えて新設する。</p> <p>出願資格は、一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、3月入学試験と同様に別紙のとおりとする。</p> <p>一般入学試験とセンター試験における各試験の高得点2教科2科目の合計点で合否判定を行う。試験科目は、別紙参照。</p> <p>受験機会を増やすために文系学部統一入学試験の受験回数を1回から2回へ増やす。</p> <p>一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、センタープラス入学試験、3月入学試験における募集定員は40名とする。(29)</p> <p>大学入試センター試験の得点を利用する入試制度（センタープラス入学試験、大学入試センター試験利用入学試験）において、英語の資格・検定試験の得点等を大学入試センター試験の「英語（リスニングを含む）」のみなし得点に換算し、合否判定を受けることができる制度を導入する。(30)</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 学部内に常設の学部FD委員会を設置している。 構成員は、教務委員長・2学科から選出された委員（各2名）・学部長が指名する教員。 平成29年6月1日付けにて、人間健康学部FD委員会規程（別添資料）を整備。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 毎月1回の定例で開催している。</p> <p>c 委員会の審議事項等 シラバスチェック、授業評価アンケート、学修シラバスブック及びガイドブック修正、 学部・学科共通授業改善、非常勤講師への意見聴取など</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 人間健康学部の理念及び教育方針の則り、シラバスチェックシートを用いた修正依頼、 授業評価アンケートの実施・公開、授業評価アンケート結果により授業改善勧告・表彰、 FD研修会の開催（HPについて、学部研究プロジェクトについて、学部共通オムニバス授業について）、 非常勤講師への意見聴取アンケートの実施、自己点検評価など</p> <p>b 実施方法 紙面による修正依頼、学生・教員を対象とした授業昇華アンケート調査、HPIによる結果の公表、 教員を対象とした集合型FD研修会の開催など</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） シラバスチェック：1回/年 授業評価アンケート実施・公開・表彰：2回/年 集合型FD研修会：4回/年 非常勤講師への意見聴取：1回/年</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 集合型FD研修会および非常勤講師への意見聴取で、学修ガイドブック、学修シラバスブックに対する 意見があり、また授業の進め方についての質問・意見があったため、前項については、既に改善のため の見直しを開始している。また、後項については申し合わせ等の作成に着手している。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 授業評価アンケート実施有 【平成29年度実施時期】前期：7月3日（月）～7月28日（金）後期：12月6日（水）～1月16日（火） 【平成30年度実施時期】前期：7月2日（月）～7月27日（金）後期：12月6日（木）～1月23日（水）</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等 教員へは、拡大教授会において、情報公開し、学部長より表彰を行った。 学生へは、学部HPにおいて、情報公開を行った。</p>

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学は、従前より、自己点検・評価の内部質保証を構築し有効に機能させるため、自己点検・評価を担う階層単位の委員会組織を構築し、改善・改革の方策を検討・提起している。人間健康学部についても、平成29年度より自己点検・評価の対象組織とした上で、改善活動を行っている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

毎年度当初に全前年度の報告書を公表しており、平成30年4月時点にて平成28年度分までを提示。なお、人間健康学部への評価が反映された平成29年度分については、平成31年度当初に提示予定。

b 公表方法

上記公表（予定）時期に大学ホームページ上に公開。

③ 認証評価を受ける計画

平成32年度に評価機関（公益財団法人大学基準協会）の評価を受ける予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表有の場合の公表時期 (平成 31 年 2 月 1 日)

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。